

# 口小だより

第 29 号  
口之津小  
校長

## 実りの冬

師走となり、冬の寒さが身に染みるようになりましたが、口之津小学校の児童は、元氣いっぱい学校生活を送っています。  
・お・え・か・き・あいさつ  
・聞き方・書き方に留意した学習  
・運動場にとび出ていく外遊び など、まさに「実りの冬」を感じるこの頃です。

＊ ＊ ＊  
二学期後半は、校外学習や学校行事等も充実していました。

### 持久走記録会（低・中・高学年）

十二月三日、持久走記録会を実施しました。朝から雨が残る天候で、態度決定が難しかったのですが、最終的には、時間を遅らせて実施することにしました。

寒い中、長時間、お待ちいただいた皆様には、誠に申し訳ありませんでした。  
また、職員と一緒に、コースの整備をしていただいた皆様、御協力ありがとうございました。

いざ、競技が始まると、お日さまが常時顔を出し、コースの状態も、みるみるよくなりました。

児童の競技に挑む態度はすばらしく、改めて、口之津町の陸上熱の高さを感じました。

中には、急な体調不良や、転んでひざをすりむいた児童もいましたが、本校の重点教育目標である「めあてに向かって進んで取り組む子ども」が実践され、見応えのある記録会でした。

来年度は、コロナが収束し、全学年がそろった中で、また「持久走大会」として開催したいものです。

### オルレ（五・六年生）

十一月二十五日、オルレを実施しました。オルレとは、韓国で始まったハイキングのようなもので、口之津町には、早崎を中心に、南島原コースがつくられています。途中、小高い丘から見える、早崎瀬戸の景色は優雅で、今後もふるさと教育の一環として、高学年の総合学習に位置付けていきたいと考えています。

本年度は、五・六年生合同で十一班編成し、フェリーターミナルから早崎漁港まで、約二時間のコースで行いました。児童の歩くペースの速いこと速いこと、引率の先生方が、取り残されるところでした。

併せて、環境教育の一環として、田尻海岸公園の清掃活動も行いました。

可燃物、不燃物、それぞれ十袋ばかり。不燃物は、市役所環境課職員の指示に従い、ちゃんと分別しました。

### 修学旅行（六年生）

十一月十一日・十二日、六年生は、修学旅行に行きました。

コロナの状況を考慮した旅程について、一月から、ずっと保護者の皆様と協議してきましたが、最終的には、島原半島内で実施しました。

今回の修学旅行で、私は二十二回目の引率になりますが、これほど晴れを願った（念じた）修学旅行はありませんでした。おかげさまで、常に傘はもっていましたが、ほとんど差すことはなく、雨雲の先を進むような感じで、改めて、神様に感謝しました。

児童の人気度を総括すると、次のようになりました。（※聞き取り）

【人気度①】 シーサイドホテル  
とにかくきれいな展望大浴場もよかったです。

【人気度②】 ボウリング  
「ここ結婚する人がいるかも。」

【人気度③】 雲仙ロープウェイ  
これほどボウリングがうけるとは思わなかった。ニゲームしてもよかったです。

【人気度④】 雲仙ロープウェイ  
妙見岳展望台の圧倒的な高さ、そして、寒さ。天草の向こうもちゃんと見えた。

その他、島鉄乗車体験、本光寺歴史資料館、島原城など、児童にとって、十分満喫できた修学旅行だったようです。

### 受賞続々!

夏休みの作品等の入賞が相次ぎ、全校朝会は表彰式ばかりで、うれしい悲鳴をあげています。入賞児童は、もつとたくさんいますが、紙面の都合で一部掲載します。

#### 【長崎県読書感想文コンクール】

- 佳作 植木大賀 (二年)
- 佳作 平一緒 (三年)

#### 【北村西望賞教育美術展】

- 西望賞 大野湧史 (三年)
- 奨励賞 定方優来 (三年)
- 特選 福田遙馬 (二年)
- 特選 田口悠乃 (四年)
- 特選 井上結菜 (一年)

#### 【古野賞科学技術展】

- 古野賞 山脇彩愛 (五年)
- 奨励賞 定方優来 (三年)
- 奨励賞 松尾柚希 (五年)

#### 【海上保安庁図画コンクール】

- 海上保安協会長崎支部長賞 橋田瑞樹 (四年)

#### 【市P連続書標語】

- 最優秀賞 田口結希菜 (三年)

#### 【長崎県まちづくりの絵コンクール】

- 優秀賞 田中里彩 (五年)

### 行事予定

※一月の授業参観日には、書き初め展もを行います。授業参観では、五・六年生は、学習発表会が予定されています。  
※学年部会では、五年生は、来年度の修学旅行の方向性について、御意見をうかがいたいと考えています。

#### 十二月十三日～十七日

学期末短縮授業

二日 地区児童会

二日 二期終業式

十二月二十九日～一月三日

学校閉庁期間

一月十一日 三学期始業式

十六日 市P連研究発表大会

二十日 授業参観・学年部会

二日 授業参観・学年部会 (一・三・五年)

二日 授業参観・学年部会 (二・四・六年)

二日 給食集会

二日 学校支援会議

二月 三日 入学説明会

二日 本部役員会

二日 お別れ集会

三日 評議員会

三月 三日 卒業式

十七日 修了式・離任式

二日 修了式・離任式

### 校長室から

修学旅行ノスタルジー

校長 菅 秀 康

昭和のころ。教師四年目、初めての修学旅行。水前寺公園でおみやげを買っていて財布をなくした子どもがいた。添乗員さんに相談したら、すぐに見つけてくれた。「だいたい落とすところは、レジの近くなんですよ。」プロフェッショナルの一言に脱帽した。

平成のころ。対馬の子どもを引率し、島原に宿泊したことがあった。夜には、当時、島鉄総務課長をしていた父に来てもらい、雲仙噴火災害について語ってもらった。会社員としてのおやじの姿が、妙にりりしかった。

令和になって。コロナになる前、一昨年の修学旅行。志賀島の国民休暇村に泊まった。部屋は畳。枕投げOK。耳を澄ますと、さざ波の音。シーホークもいいけど、やっぱり、こっちはいいな。